多機能水位測定装置

# KADEC(R) シリーズ

Type-MIZU 取扱説明書

ノースワン株式会社

はじめに

このたびは、多機能水位測定装置「KADEC(R)-MIZU」をお買い求めいただき誠にありがと うございます。KADEC(R)シリーズは、従来機で培った性能をさらに高め、 TRON OS 搭載により徹底した 低消費動作化をはかり、内蔵電池のみで約300日間以上の連続測定動作(※1)、及び-25℃~+80℃ま での動作と精度を実現した耐環境性に優れた記録装置です。

「KADEC(R)-MIZU」(以後 (R)-MIZU)は水位・歪・白金測温抵抗体温度の入力を2チャンネル、電圧・電流入力を2チャンネル、合計4チャンネルの入力を持ち、各入力チャンネル毎に aX+bの1 次変換機能を持ち、測定値を水位・気圧などの物理量に変換して記録出来ます。

記録データの回収は、カードスロットに SD カードを挿入するだけで、キー操作無しに自動でデータを転送 します。

※1:測定インターバルにより変動します。

----目次----

1.各部名称と機能	••••1
2.KADEC(R)-MIZU の各種設定について	••••2
3. センサーの接続方法	••••8
4.操作方法について	•••13
5. L C D 表示の意味と設定方法	•••19
6. 電池	•••22
7. 仕様一覧	•••26

ご注意及びお願い

- ※ 本説明書の内容の一部または、全部を許可なく無断転載することは、禁止されています。
- ※ 本説明書の内容に関して予告なく変更することがあります。
- ※ 本説明書の内容について、ご不明な点等お気付きのことがございましたら販売店へご連絡ください。
- ※ 運用した結果の影響につきましては、前項に関わらず責任をおいかねますのでご了承ください。
- ※ 弊社 KADEC® は調査目的用機器です。万一弊社製品の故障、誤動作等に起因する損害がお客様に生じた場合におい ても、弊社はその責任を負いません。
- ※ 本誌で記載される商品名等は関係各社の登録商標です。

ノースワン株式会社 〒007-0862 北海道札幌市東区伏古2条5丁目1-18

TEL.011(214)0830 FAX.011(214)0835 http://www.north-one.net/

改定日 Rev 1.0 2017年10月02日



2. KADEC(R)-MIZUの各種設定について

(R)-MIZUの各種設定は「UP」「DOWN」「ENTER」の3つの操作キー、記録動作の開始 と終了は「測定スイッチ」、記録データの回収は SD カードで行います。

(R)-MIZUには電源 ON/OFF のスイッチは設けていません。動作用電池を装着すると電源 が入り、90 秒間操作が行われない場合は、電池の節約の為に自動で LCD 表示器を消灯さ せて待機状態に入ります。

LCD の消灯状態で、「UP」「DOWN」「ENTER」「測定スイッチ」の操作ないし SD カード の挿入を検出すると待機状態から復帰して LCD 表示器が点灯します。

各種設定の確認と変更は、[UP] または [DOWN] キーを操作して LCD 上に目的の設定メ ニューを表示させて、[ENTER] キーで選択決定します。

メニューの詳細は、「5.LCD 表示の意味と操作」を参照してください。

※記録中でも各種の設定変更は可能ですが、変更する内容によっては記録の途中から変更 内容が反映されますので、設定を変更する際は十分注意して下さい。

(R)-MIZU は水位計測用の記録計ですが、入力は 4 チャンネルあり、水位計、歪センサー、白 金測温抵抗体、電圧出力、電流出力といった様々なセンサーを接続する事が可能で、水位 計測に加えて、温度、気圧といった要素も同時に記録できる記録計です。

また 4 チャンネル全てに、測定値Xに a X + b の 1 次変換が行えますので、アンプ付きの電圧・ 電流出力の水位計や気圧計などの出力を、水位や気圧といった物理量に換算して記録する 事が出来ます。

(R)-MIZU はこれらの機能を実現するために、入力切替スイッチで物理的な入力回路の切替を、「Mode」選択で論理的な入力切替を行なっています。

ご使用の前に、各チャンネルの入力要素に合わせた設定を (R)-MIZU に対して行う必要があります。



-2-

2-1. 入力切替スイッチの設定

水位計、歪センサー、白金測温抵抗体は CH1 と CH2 に、電圧、電流出力センサーは CH3 と CH4 に接続します。

CH1 ~ CH4 の各チャンネルは使用するセンサーに合わせて、入力切替スイッチを設定する必要があります。

(R)-MIZU 内部には、水位計(歪センサー)用、白金測温抵抗体用といった個々のセンサーに 合わせた信号入力回路を複数内蔵しており、入力切替スイッチで内部の信号入力回路を、使用 するセンサーに適合させます。

入力切替スイッチは SW1 と SW2 の 2 個あり、信号入力端子の上側に配置されています。

入力切替スイッチを正しく設定しないと、例えば水位計を白金測温抵抗体用の入力回路に接続 するといった、センサーと入力回路のミスマッチが (R)-MIZU 内部で起こり、正しい値を 記録できませんのでご注意ください。

SW1とSW2の入力切替スイッチの割当は以下の図の通りです。



SW1	CH2			CH1			未使用	
BIT	1	2	3	4	5	6	7	8
水位・歪	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON		
白金測温抵抗体	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF		

SW2		CH4		CH4		CH3		CH3
BIT	1	2	3	4	5	6	7	8
電圧	ON	OFF	OFF		ON	OFF	OFF	
2/5 分圧器	OFF	OFF	ON		OFF	OFF	ON	
電流	ON	ON	ON		ON	ON	ON	
シングルエンド				ON				ON
差動				OFF				OFF

2-1-1. 水位計、歪センサー、白金測温抵抗体 水位計、歪センサー、白金測温抵抗体は CH1、CH2 に接続します。 それぞれの入力チャンネルは、SW1 の入力切替スイッチで水位計(歪センサー)、白金測温抵抗体に切

> CH1:水位計(歪センサー) CH2:水位計(歪センサー) SW1を右の様に設定して下さい。

替える事が出来ます。



CH1:白金測温抵抗体 CH2:白金測温抵抗体 SW1を右の様に設定して下さい。

CH1:水位計(歪センサー)CH2:白金測温抵抗体SW1を右の様に設定して下さい。





(R)-MIZUの内部では、CH1とCH2の入力回路はそれぞれ独立しています、CH1に水位計(歪 センサー)、CH2に白金測温抵抗体など、別種類のセンサーを混在して使用する事も可能です。

※:SW1の7と8は未使用です、ON-OFFのいずれの設定でも構いません。

#### 2-1-2. 電圧出力、電流出力のセンサー

電圧出力、電流出力のセンサーは CH3、CH4 に接続します。 それぞれの入力チャンネルは、SW2 の入力切替スイッチで電圧入力、2/5 分圧器付き電圧入力、電 流入力に切替える事が出来ます。

さらにチャンネル毎に、差動入力、シングルエンド入力の設定も可能です。

CH3:電圧入力 - 差動入力CH4:電圧入力 - シングルエンド入力SW2を右の様に設定して下さい。



CH3:2/5分圧器付き電圧入力 - 差動入力
CH4:2/5分圧器付き電圧入力 - シングルエンド入力
SW2を右の様に設定して下さい。

SW2



CH3:電流入力 - 差動入力CH4:電流入力 - シングルエンド入力SW2を右の様に設定して下さい。



KADEC(R)-MIZUの内部では、CH3とCH4の入力回路はそれぞれ独立しています、CH3 に電圧出力のセンサー、CH4に電流出力のセンサーなど、別種類のセンサーを混在して 使用する事も可能です。

※:説明の都合上、CH3を差動入力、CH4をシングルエンド入力の設定にしましたが、CH3 と CH4 は共に差動入力、または共にシングルエンド入力の設定でも構いません。ご使用 のセンサーや測定方法に合わせて設定して下さい。 2-2. Mode 設定

(R)-MIZU では、測定要素に合わせて CH1 ~ CH4 の各入力チャンネルに対して、「記録項目、 記録書式、記録単位」を設定する必要があります。

設定の方法は、LCD 表示メニューの「Mode」設定で行います。

この操作によって、例えばCH1に水位計を接続した時には、CH1に「Water \*\*.\*\*\*m」 を設定する事で、

水位を有効数字5桁(小数点以下3桁)単位mの書式で記録する事が出来ます。

以下に (R)-MIZU の Mode 選択メニューの一覧を示します。

項目	記録書式	単位	内容	補足
Volt	****. *	mV	電圧	
Temp	****. *	°C	温度	サーミスタ温度計
Temp	***. **	°C	温度	白金測温抵抗体
Hum	****. *	%	湿度	
Res	***. **	kΩ	抵抗	
Res	**. ***	kΩ	抵抗	
Res	*. ****	kΩ	抵抗	
Current	**. ***	mA	電流	
Water	***. **	m	水位	水位、最少桁 cm
Water	**. ***	m	水位	水位、最少桁 mm
Strain	* * * * *	uE	歪	
Press	****. *	hPa	気圧	
Snow	* * * * *	cm	積雪	
InstWS	***. *	m/s	瞬時風速	
InstWD	* * * * *	0	瞬時風向	
Format	*. ****		単位無し	
Format	**. ***		単位無し	
Format	***. **		単位無し	
Format	****. *		単位無し	
Format	* * * * *		単位無し	
Disable			CH 未使用	このCHの記録をしない

※:この表は選択可能な項目全てを記載しています、サーミスタ温度計など (R)-MIZU で は入力回路が未対応で直接接続で出来ないセンサーも含んでいます。

※:LCD 表示メニュー全体は、「5.LCD 表示の意味と操作」を参照してください。

2-3. 1 次変換式の設定

2-3-1. 水位計固有の変換設定 BSL

CH1 と CH2 に水圧式水位計(KDC-S10)を使用して、水位計測を行う場合は、BSL による水位計出力値(電圧値)から水位への変換が可能です。 BSL に

g=+1.000000 i=+0.000000

を設定すると BSL よる水位変換が無効になり、5 点補正による水位変換が有効になります。

※:水位計と (R)-MIZU の校正を行って出荷した場合は、従来の KADEC21-MIZU と同じ水位 の5点補正による水位変換が有効になっています。

## 2-3-2. 1 次変換式の設定

CH1 ~ CH4 の各入力チャンネルに対して、aX+b の 1 次変換を行うことが出来ます。 この変換により、電圧値 mV や電流値 mA の直読値から、温度、気圧などの物理量への変 換が可能です。

例1 温度 -50℃~ +50℃で 0-1V の電圧出力センサーを使用した場合
 (R)-MIZU では電圧の単位は mV で扱いますので、1V=1000.0mV になります。
 電圧値を X、温度を Y とすると

Y=0.1X-50

1 次変換式の係数 a=0.1 b=-50 と設定すると、電圧出力のセンサーが温度で記録できます。

CH1 や CH2 に水位を設定した場合でも、変換後の水位 (m) に対して aX+b の変換が行わ れます。

1 次変換式の係数を

a=+1.000000 b=+0.000000

に設定すると aX+b の1 次変換機能が無効になります。

3. センサーの接続方法

3-1. 水圧式水位計の接続

(R)-MIZU は水圧式水位計(KDC-S10 ブリッジ出力型)の水位計に対応した2 チャンネルの入力を持っています。水位計は CH1 または CH2 に接続して下さい。

電源線や出力線の線色に注意して端子台に接続後、正しく結線されているか入力モニタ機能で確認して下 さい。同時に大気開放パイプも記録計のケース内部に引込んで構いません。



3-1-1. 水圧式水位計の設置時の注意事項

1:大気開放パイプが詰まらないように。

水位計ケーブル内に組み込まれている大気開放パイプは、大気圧を圧力検出部に導入し水 Eに含まれる大気圧を相殺し、測定誤差を解消しています。大気開放パイプの中に水など が入ると、測定誤差の原因となりますので、大気開放パイプの断面などから、水などが入 らないように注意して下さい。

(R)-MIZUは、大気解放パイプをケース内部に引き込んでも大気解放が出来る様に、ケース にピンホールを開けています。

2:ケーブルの曲げに注意。

水位計の敷設時にケーブルを曲げる必要が生じますが、ケーブル内には、水位計電源線、 信号線、シールド線、メッセンジャ線、大気開放パイプが入っており、曲げのRを小さく しすぎると、大気開放パイプが潰れたり、信号線が破損することがあります。

3:水位計感部と大気開放パイプの大気導入口は近距離で。

大気開放パイプからの大気導入は((R)-MIZUのケース)、出来る限り水位計感部に近いと ころで行えるようにして下さい。

極端に離れると、水位計感部にかかる大気圧と開放部の大気圧の差が無視出来なくなり、 測定誤差となります。

4:水位計感部は垂直で使用。

水位計感部は、垂直方向で出力調整されていますので、水位計感部を寝せて使用すると誤 差の原因となります。

6:水位計感部先端の受圧面に触れないこと。

水位計感部先端のキャップを取り外すと、圧力受圧面(ダイヤフラム面)が露出します。 この受圧面にかかる圧力で水位を測定していますので、取り扱いには注意してください。

7:水位計を凍結させないこと。

水位計は、感部が凍結すると破損しますので、凍結の恐れがある地点での観測にはご注意 ください。 3-1-2. 水位計の設置例

記録計を収納する保管箱は水抜けのよい箱を使用して、クイ等でに地面に固定します。保護管を保管箱 まで引込み、水位計ケーブルを記録計に接続します。

水位計のケーブルが保護管から露出している場合は、そこから雨水等が侵入しないようにシーリング等の 処置を行ってください。



3-2. 歪センサーの接続

(R)-MIZUは、ロードセルなどの350 Ωブリッジ出力型の歪センサーに対応した2チャンネルの入力を 持っています。 歪センサーは CH1 または CH2 に接続して下さい。

電源線や出力線の線色に注意して端子台に接続後、正しく結線されているか入力モニタ機能で確認して下 さい。



3-4. 電圧出力センサーの接続

(R)-MIZUと電圧出力センサーは、CH3 または CH4 に接続します。センサー電源の ON/OFF 制御が必要 な場合は、Pre 端子を使用して電源の制御を行ってください。

接続後、正しく結線されているか入力モニタ機能で確認して下さい。



3-5. 電流出力センサーの接続

(R)-MIZU と電流出力センサーは、CH3 または CH4 に接続します。センサー電源の ON/OFF 制御が必要 な場合は、Pre 端子を使用して電源の制御を行ってください。Pre 端子には、極性はありません。 接続後、正しく結線されているか入力モニタ機能で確認して下さい。

> センサー 2線式 4~20mA

Iout

Vin

+ -バッテリ DC12V

センサーの電源と信号出力線が別れている場合。



+

CH 3

2線式の電流出力センサーの場合。

4. 操作方法

操作キーを押すと消えていた LCD 表示器に電源が入り、各種メッセージを表示します。[UP] または [DOWN] キーを操作して設定メニューを選択し、決定は [ENTER] キーを押します。 設定値および表示内容の変更は、[UP] または [DOWN] キーを操作し、[ENTER] キーで決定します。設定メ ニューの詳細は、「 . L C D表示の意味と設定方法」を参照してください。 ※測定中でもメニュー操作で設定変更が可能です。

※キー操作が 90 秒以上ないときは、節電の為 LCD 表示を自動的に OFF します。

4-1. 各種設定の確認

(R)-MIZUの測定開始前には最低限下記項目を確認し、必要に応じて設定を変更して下さい。

• Date (日付) :日付が正しく表示されているか確認してください。 :時間が正しく表示されているか確認してください。 Time (時刻) • Interval (測定インターバル) :任意 • Preset Timer (プレタイマー) :任意(水位計測(KDC-S10)の場合は使用しません) • After Start (アフタースタート) :任意 ・Mode(入力モード) :任意(CH1 ~ CH4 を設定して下さい) • aX+b(1次変換式) :任意(CH1 ~ CH4 を設定して下さい) ・BSL(水位変換方式) :任意 Average (平均化) :任意 Monitor(現在値表示) :現在の測定値を表示します、入力の確認に使用してください。 • Offset :任意 • Alarm (警報出力) :任意 ・Memo (メモ) :任意(回収したデータを判別しやすくするメモ機能です) ・BATT(電池残量) :電池を交換した際は電池残量をリセットしてください。※

※リメインの操作は「6-2. 電池残量のリセット」を参照して下さい。

4-2. 測定開始および終了

測定スイッチを [REC] にすると、設定された条件で測定を開始、[STOP] にすると測定終了します。

4-3. 標準設定

(R)-MIZU がどの様な設定になっていても、LCD 設定メニューの「Standard Setting」を実行すると下記 設定に戻ります。下記以外の設定内容は保持します。

「Standard Setting」は1チャンネル水位計測の場合の標準的な設定です。ご購入時に「水位計を2チャンネル」「白金測温抵抗体を接続」の様に1チャンネル水位計測以外の組合せでご購入の場合は、「Standard Setting」を実行してもご購入時の設定には戻りません。

入力切替スイッチは自動では切替わりませんので、1チャンネル水位計測の設定に合わせて下さい。

意味	表示項目	表示内容	備考
測定インターバル	interval	10min	
プレタイマー	Preset Timer	OFF	
アフタースタート	After Start	00/00 00:00	未使用
入力モード	Mode ch1	Water **. *** m	CH1 水位
	Mode ch2	Disable	CH2 未使用
	Mode ch3	Disable	CH3 未使用
	Mode ch4	Disable	CH4 未使用
1次変換式	ch1 aX+b a	+1.000000	未使用
	ch1 aX+b b	+0.000000	未使用
	ch2 aX+b a	+1.000000	未使用
	ch2 aX+b b	+0.000000	未使用
	ch3 aX+b a	+1.000000	未使用
	ch3 aX+b b	+0.000000	未使用
	ch4 aX+b a	+1.000000	未使用
	ch4 aX+b b	+0.000000	未使用
BSL 計算	BSL ch1 g	+1.000000	未使用
	BSL ch1 i	+0.000000	未使用
	BSL ch2 g	+1.000000	未使用
	BSL ch2 i	+0.000000	未使用
平均化	Average	OFF	未使用
オフセット	Offset ch1	00.000m	
	Offset ch2	+00000	
	Offset ch3	+00000	
	Offset ch4	+00000	
警報出力	Alarm1 ch1	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm1 ch2	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm1 ch3	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm1 ch4	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm2 ch1	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm2 ch2	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm2 ch3	Over +9999999	警報無し
		Under –9999999	警報無し
	Alarm2 ch4	Over +9999999	警報無し
		Under -9999999	警報無し
データ自動転送	Auto Download	OFF	未使用

4-4. データ回収

KADEC(R) シリーズは記録計本体に 97280 データ分の記録メモリを持っています。データ回収時に、こ の 97280 データを全て回収する方法と、未回収の部分のみ回収する方法の、 2 つの回収方法が選択出来ま す。それぞれ、「全データ回収」、「最新データ回収」と呼んで、記録計の LCD 表示メニューでは「ALL」、「NEW」 と表示されます。

4-4-1. 全データ回収 「ALL」

記録計の内部メモリ 97280 個すべてを回収します。この方法でデータ回収を行なうと、未回収記録デー タと過去の記録データを含め、記録計内部のデータをすべて回収します。過去の記録データは最新の記録 データで上書きされない限り記録計に残っています。万が一、過去に回収したデータが紛失した場合など はこの方法で上書きされていない過去の記録データを全て回収することが出来ます。

4-4-2. 最新データ回収 「NEW」

前回データ回収した記録データの次のデータから、現在までの未回収記録データを回収します。この方 法でデータ回収を行なうと、未回収の記録データだけを回収しますので短時間で回収動作が完了します。



4-4-3. SD カードによるデータ回収方法

○最新データ回収 方法1

①カードスロットに「カチッ」と音がするまで SD カードを挿入してください。

②「Card DownLoad」メニューに進行バーが表示され、自動で最新データを内部メモリから SD カードへ転送を始めます。「Access」LED が緑色に点灯します。

③この時、内部メモリに最新記録データがない場合は「No Data」と表示されます。

④進行バーが100%になり、「Access」LEDが消灯します。

⑤最新データ回収が正常に完了すると「Load Finished」と表示しますので、SDカードを軽くプッシュして、カードスロットから SD カードを取り外してください。

⑥以上で方法1は完了です。

○最新データ回収 方法2

①カードスロットに SD カードが挿入済の場合のみ実行可能です。

②「UP」もしくは「DOWN」キーを操作し、「Card DownLoad」メニューを表示させます。

③「ENTER」キーを押し「NEW」を点滅させ、もう一度「ENTER」キーを押します。

④進行バーが表示され、自動で最新データを内部メモリから SD カードへ転送を始めます。 「Access」LED が緑色に点灯します。

⑤この時、内部メモリに最新記録データがない場合「No Data」と表示されます。

⑥進行バーが100%になり、「Access」LED が消灯します。

⑦最新データ回収が正常に完了すると「Load Finished」と表示しますので、必要に応じてカードス ロットから SD カードを取り外してください。

⑧以上で方法2は完了です。

○全データ回収 方法1

①カードスロットに「カチッ」と音がするまで SD カードを挿入してください。

②「Card DownLoad」メニューに進行バーが表示され、自動で最新データを内部メモリから SD カードへ転送を始めます。「Access」LED が緑色に点灯します。

③この時、内部メモリに最新記録データがない場合「No Data」と表示されます。

④進行バーが100%になり、「Access」LEDが消灯します。

⑤最新データ回収が正常に完了すると「Load Finished」と表示されますが、そのまま「ENTER」キー を押してください。「No Data」の場合も同様です。

⑥「ALL」、「NEW」が表示されます。「UP」キーで「ALL」を点滅させ、「ENTER」キーを押してください。 ⑦進行バーが表示され、全データを内部メモリから SD カードへ転送を始めます。

「Access」LED が緑色に点灯します。全データ回収にかかる時間は、約90秒です。

⑧全データ回収が正常に完了すると「Load Finished」と表示しますので、必要に応じてカードスロットから SD カードを取り外してください。

⑨以上で方法1は完了です。

○全データ回収 方法2

①カードスロットに SD カードが挿入済の場合のみ実行可能です。

②「UP」もしくは「DOWN」キーを操作し、「Card DownLoad」メニューを表示させます。

③「ENTER」キーを押し「ALL」を点滅させ、もう一度「ENTER」キーを押します。

④進行バーが表示され、全データを内部メモリから SD カードへ転送を始めます。

「Access」LED が緑色に点灯します。

⑤進行バーが100%になり、「Access」LEDが消灯します。

⑥全データ回収が正常に完了すると「Load Finished」と表示しますので、必要に応じてカードスロットから SD カードを取り外してください。

⑦以上で方法2は完了です。

4-4-4. SD カードの注意点について

※ SD カードの容量がいっぱいになった場合「No Space09」と表示されますので、別の SD カードに交換してください。

※ SD カードに回収されるデータファイルの容量は、記録するチャンネル数と記録回数により大きく異 なります。参考値として、記録チャンネル数 1 で 97,280 データフルに回収した時のファイル容量は約 ヘッダー 139byte + 1ch データ 27byte × 92780 ≒ 2,565KB になります。

※自動データ回収時に SD カードの容量がいっぱいになった場合は、自動データ回収機能が自動的に

「OFF」となり、以後は自動データ回収されなくなります。記録計は測定を停止するまで記録し続ける ので記録計の内部メモリ記憶容量を超えると、回収していないデータを上書きしてしまいます。よって 自動データ回収をおこなう場合は SD カードの容量とデータファイル数には十分注意してください。

※データ回収中に回収処理を中断したい場合は「ENTER」キーを押してください。「Cancel」と表示され 回収処理を中断します。

※データ回収中は、キー操作が 90 秒以上無い場合でも LCD の表示は消えません。

※使用できる SD カード容量は最大で 32GB です、これ以上の容量カードは使用できません。

※市販されている SD カードは、多数のメーカー・型番のカードがあり、全ての SD カードでの動作確認 は出来ません。したがいまして付属の SD カード以外は動作保証を致しかねます。

※付属の SD カード以外のカードをご使用になる場合は、お客様自信でデータ回収の試験を行ってからご 使用下さい。

SD カード回収時にLCD表示器に表示されるメッセージと意味は以下の通りです。

LCD 表示	エラー内容と対処方法
No Card	カードが挿入されていません。
Busy	カードアクセス中。
Write Protect	カードがライトプロテクトされています。
Card Error 04	カードに問題があります、カードを交換してください。
No Space 09	カードに書き込めるファイル容量を超えています。
CA Error 12	カード書込み時の不良、SD カードを交換しても改善しない場合は故障が疑われます。
CA Error 13	カード書込み時の不良、SD カードを交換しても改善しない場合は故障が疑われます。
CA Battery Error	カード回収用の電源異常です、電池(CR123A)を確認してください。
Cancel	カード回収中に Enter キーで中断されました。
No Data	最新データは記録されていません。

4-4-5. データファイルについて

(R)-MIZU は記録データを SD カードにテキストエディタや表計算ソフト(EXCEL 等)で直接閲覧・編集 が可能な、CSV ファイル形式で記録します。

SD カードに回収後は、本器からカードを取り出し、メモリカードリーダー等を利用して、PCでファイルを参照してください。

・SD カードのデータファイルの格納先は、回収した年月のフォルダ名で構成され、その中にデー タファイルを格納します。

- ・データファイル名は、シリアルナンバー・回収年月日・時刻で構成されています。
- ・回収毎に新しいデータファイルを作成します。





2017/03/16, 13:30:00, 12. 345, 123. 45, 1234. 5, 1234. 5

# 5. LCD表示の意味と操作

5-1. 表示の意味

イーコー店日	<u> </u>	晶作フノッエ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
ノーユー頃日 DOM バージェン	一 衣小例 DOM Varains		<u> </u> IJTF/)谷 まニのひ
	KUM Version		衣小りみ
殿道番方 日月1	RMIZUI.0 17/01		
日何	Date		表示/ 変史
et la lut	17/02/16		
時刻	Time		表示/変更
	1 1 : 2 2 : 3 3	LENTER	
インターバル	Interval	[UP][DOWN]	表示/変更
	10min	[ENTER]	
プレタイマー	Preset Timer	[UP][DOWN]	表示/変更
	2 m i n	[ENTER]	
アフタースタート	After Start	[UP][DOWN]	表示/変更
	00/00 00:00	[ENTER]	
通信速度	COM Speed	[UP][DOWN]	表示/変更
	115200bps	[ENTER]	
入力モード	Mode ch1	[UP][DOWN]	表示/変更
	Water **. ***m	[ENTER]	
係数確認・設定	ch 1 aX + b		表示/変更
	a + 1.000000	[ENTER]	
BSL確認・設定	$\begin{array}{c} \text{BSL} ch 1 & aX+b \end{array}$		表示/変更
	g + 1 0 0 0 0 0	[ENTER]	
	Average		表示/恋雨
	OFF		<u>武小/ 友义</u>
入力エータ	Monitor		主元 /亦面
X/1-2			☆小/ 友文
オフセルした初二郎会	$\begin{array}{ccc} cn & 1 & \pm 12.345 \mathrm{m} \end{array}$		ま二 / 亦軍
スノセット唯心・ 設止			衣小/ 変史
	ch 1 + 00.000 m		
セロセット確認・設定	Zero Set		衣示/ 変更
	ch 1 + 12.345m		
警報値確認・設定	Alarml chl		表示/ 変更
	Over +9999999		
記録データ	Data 16-11:22:33	LUPJLDOWNJ	表示のみ
	ch 1 + 1 2 . 3 4 5 m	[ENTER]	
メモ	Memo 1	[UP][DOWN]	表示/変更
	11111111111111111	[ENTER]	
電池残量	BATT	[UP][DOWN]	表示/残量リセット
		[ENTER]	
標準設定呼出	Standard Setting	[UP][DOWN]	変更のみ
	Yes, No	[ENTER]	
自動データ転送	Auto Download	[UP][DOWN]	表示/変更
	OF F	[ENTER]	
データ回収	Card Download		回収実行
	All. New	[ENTER]	
		Lauran	1
測定開始	Recording start	測定スイッチ	表示のみ
	interval 10min	[RFC]	
加定效了	Recording stop	加定スイッチ	表示のみ
	Count 015564		12/11/0707
	Count 010504	LOIDE	

5-2. 操作方法

アーク・ NL         ①         メニュー項目の「ROU Version」を求示させて、[ENTER]キーを押します。           000 / ージョン         ①         ノニュー項目の「Dato」を表示させます。         ①           01 / メニュー項目の「Dato」を表示させます。         ①         ②         [ENTER]キーを押します。           11 / メニュー項目の「Dato」を表示させます。         ①         ②         [ENTER]キーを押します。           12 (ENTER]キーを得します。         ①         ③         第月目の正しい数数を(DP][DONN]キーで溶します。         ①           13 / メニュー項目の「Dato」を表示させます。         ①         ③         [ENTER]キー         ②           14 / ジェュー項目の「Timo」を表示させます。         ①         [Conneg? Yes, No)が最後に表示しますので、[DP][DONN]キーで?Yes」または?No」を選択して [ENTER キーを押します。           14 / ジェュー項目の「Time」を表示させます。         ①         [DONN]キーで目的の/シャンボーンで、[DP][DONN]キーで?Yes」または?No」を選択して [ENTER キーを押します。           15 / ジェー項目の「Time」を表示さしますので、[DP][DONN]キーで?Yes」または?No」を選択して [ENTER キーを押します。         ①         [DONN]キーで目的の/シャンボーンの目前または?No」を選択して           16 (DONN) キーで目的の/シャンボーンの目または?         ①         [Conneg? Yes, No」が最後に表示しますので、[DP][DONN] キーで?Yes」または?No」を選択して           17 / ジェュー項目の「Time」を表示させって、[DP][DONN] キーで?Yes」または?No」を選択して         [DONN] キーで目的の/シャンボーンの目前またま         ①           10 (DATER) キーを押しままた         ①         ②         [DONN] キーで目のののの」を表示さまて、         ③           11 (DATER) キーを押しままた         ①         ③         [DONN] キーで目のののの」を表示さまて、         ④           12 (DATER) キーを押しままた         ③	メーュー佰日	出 作 古 注
ODM パージョン         Description         Construction         Construction           000 パージョン         0         アド 1000 N キーで1000の項目を選択して [ENTER] キーを押します。           0         0         アニュー項目の「Dato」を表示を定ます。           0         (ENTER] キーを押すと年、月、日の順で点域上す。           0         (ENTER] キーを押すと年、月、日の順で点域上す。           0         (ENTER] キーを押すと時、分、他の順で点域上す。           0         (ENTER] キーを押すと時、分、他の順で点域上す。           0         (ENTER] キーを押すと時、分、他の順で点域上す。           0         (ENTER] キーを押すと時、分、他の順で点域上す。           1         (ENTER] キーを押すと時、分、他の順で点域上す。           1         (ENTER] キーを押すと時、ク、他の順で点域上す。           1         (ENTER] キーを押すと時、ク、他の順で点域上す。           1         (ENTER] キーを押すと時、ク、他の順で点域上す。           1         (ENTER] キーを押すと時、ク、他の「同じ」のMN】キーで1400 キージャーで1400 インターストルの間にとなったます。           1         (DITATT) * で見用した。           1         (DITATT) * で見加します。           1         (DITATT) * で見加します。           1         (DITATT) * 「日間のスカナーを用します。     <	ノーユー項目	第二日 ガ ム ① $\chi_{-n}$ — 項目の [POM Vorgion] を表示されて [ENTED] たーを知します
0000 ハーション       (1) メニュー項目の「Date] を表示させます。         1) オーシー項目の「Date] を表示させます。       (1) メニュー項目の「Date] を表示させます。         1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (		[UP][DOWN] キーで目的の項目を選択して [FNTFR] キーを押します
日付         ①         メニュー項目の「Date」を表示させます。           日付         ②         [INTRD] キーを押しと年、月、日の順で点級します。           ③         (中月日の正しい変徴にします。)           ③         (中月日の正しい変徴にします。)           ③         (中月日の正しい変徴にないます。)           ③         (P) メニュー項目の「Time」を表示させます。)           ③         (P) メニュー項目の「Time」を表示させて。)           (P) メニュー項目の「Time」を表示させて。)         (P) 「DOWN」キーでTyme」または「No」を選択して [ENTE キーを押します。)           ペンターバル         ③         (P) 「DOWN」キーで目的のインターバル時間に合わせます。)           (P) 「DOWN」キーで目的のインターバル時間に合わせます。)         ③           (P) ブレタイマー         ③         (P) 「DOWN」キーで目的のインターバル時間または「OPT」に合わせます。)           (P) 「DOWN」キーで目的のインターバル時間または「OPT」に合わせます。)         ③           (P) 「DOWN」キーで目的のインターバル時間または「OPT」に合わせます。)         ③           (P) 「DOWN」キーで目的のインタージン         (P) 「DOWN」キーを押します。)           (P) 「DOWN」キーで目的のストロージャン         (P) 「DOWN」キーで目的の主体のまの           (P) 「DOWN」キーで目的のこしままでましますので、(IP) [DOWN」キーを押します。)           (P) 「DOWN」キーで目的のこしな変化しますので、(IP) [DOWN」キーを押します。)           (P) 「DOWN」キーで目的のこしままたますので、(IP) [DOWN」キーで「Yes」または「No」を選択して「NDM キーを押します。)           <	ROM ハーション	
10         以スコー取目の「Data (シ表示させます。           9日         (2)         [ENTER] キーを押します。           9日         (2)         「日田田田山、電信を示しますので、[DP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTE キーを押します。           (1)         メニュー項目の「Time」を表示させます。           (2)         「ENTER] キーを押します。           (2)         メニュー項目の「Time」を表示させます。           (3)         ドアンの「読ん」を示す。           (4)         メニュー項目の「Time」を表示させます。           (5)         ドアンの「読ん」を示す。           (4)         メニュー項目の「Time」を表示させます。           (5)         ドアンターンン           (5)         ビアンのの「大田田」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (7)         ジェーブ項目の「Timerval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (5)         ビアンのの「オーで「1900ノンターンへいの問題」を力ででを」または「No」を選択して [ENTE キーを押します。           (5)         ビアンののジェーロ目のシーンのジェーンの問題」をしていたます。           (7)         ビアンクーンへのご目的のシンクラーンの時間また! 「OPT」」           (5)         ビアンクーンへのご目的のシンクラーン「「ころかさます。           (5)         ビアンクーンへのジェーロ目のシストリーマーショー           (7)         ビアンクーンへのジェーズ目の「日本でます。           (7)         ビアンクーンのジェーズ目のシーンク           (7)         ビアンクーンのジェーズ目のシーンク           (7)         ビアンクーングロシーンク           (7)         ビアンク           (7)         ビアンク           (7)         ビアンク </td <td></td> <td></td>		
日付         ① [ENTER] キーを押すと年、月、日の順で点級します。           「○ (年月日の正しい愛姫と [EP] [DOW] キーで賞Yes] またはNojを選択して[ENTE キーを押します。         ○           (1)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)           (3)         (2)         (2)           (4)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)           (3)         (2)         (2)           (4)         (2)         (2)           (5)         (2)         (2)           (5)         (2)         (2)           (4)         (2)         (2)           (1)         (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)         (2)         (2)           (2)         (2)         (2)         (2) <td></td> <td>① メニュー項目の「Date」を表示させます。</td>		① メニュー項目の「Date」を表示させます。
目付       ③ 年月月の近しい数値を(U)[D00N]キーで設置します。         ④ Change? Yes, Noiが最後に表示しますので、[IP][D00N]キーでYes]またはNojを選択して[ENTE キーを押します。         ● メール用した「Time」を表示させます。         ① レスニュー項目の「Time」を表示させます。         ① FDFのの正しい数値を[UP][D00N]キーで設置したけ、         ● 時分秒の正しい数値を[UP][D00N]キーで設置したけ、         ● 時分秒の正しい数値を[UP][D00N]キーで設置したはNojを選択して[ENTE キーを押します。         ① レスニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER]キーを押します。         ⑦ 「Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[IP][D00N]キーでYes]またはNojを選択して[ENTE キーを押します。         ⑦ (D1)[D00N]キーで目的のスレクーバル時間または「OF] に合わせます。         ⑦ (D1)[D00N]キーで目的のスレクーバル時間または「OF] に合わせます。         ⑦ (D1)[D00N]キーで目的のスレクーバル時間または「OF] に合わせます。         ⑦ (D1)[D00N]キーで目的のスレクーバル         ⑦ (D2)[D00N]キーで目的のスレクーバル         ⑦ (D2)[D00N]キーで目的のスレクーバル         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスレクー         ⑦ (D2)[D00N]キーで目的のスレクー         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーを知します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーを設定して、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルに合わせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルに合わせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルしたわせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルしたわせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルしたわせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルしたわせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルしたわせ、[ENTER]キーを押します。         ⑦ (D2)[D00N]キーで目ののスカナーシスルレをかせ、[ENTER]キーを押します。		② [ENTER] キーを押すと年、月、日の順で点滅します。
Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーでi Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーci Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. No Jýæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーci Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. U. štrý orč. (LP) [DONN] キーci Yresj š. ktú Noj & 2000 (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. U. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. (2000)           Image: Pres. Noj Jæků (2. ž. př. č. př. (2000)           <	日付	③ 年月日の正しい数値を [UP] [DOWN] キーで設定します。
●         キーを押します。           時刻         (D) メニュー項目の「Tine」を表示させます。           (E) ドロドロ、キーを押しまゆ、分、秒の順で気感します。           (E) ドロドロ、キーを押します。           (E) 「EATER」キーを押すと味、分、秒の順で気感します。           (E) ドロドロ、キーを押します。           (D) ドロホッキン           (E) 「EATER」キーを押します。           (E) 「EATER」キーの目の「100×13 キーで設置します。           (E) 「DON(3 キーで見的のインターバル時間にたるとせます。           (C) 「DON(3 キーで目的のインターバル時間にたるとせます。           (C) 「DON(3 キーで目ののインターバル時間にたるとせます。           (E) 「DON(3 キーで目ののインターバル時間にたい「EATER」キーを押します。           (D) グメニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (D) ジェュー項目の「Interval」を表示させます。           (D) 「DIDON(3 キーで見自めのブン中時間または「NOIF」に合わせます。           (D) 「ジェュー項目の「Interval」を表示させます。           (D) 「DIDON(3 キーで見自めのブン中時間または「NOIF」にます。           (D) 「DIDON(3 キーで見自ののブン時間またしま」           (D) 「DIDON(3 キーで見なしますので、[UP] [DONN] キーで「Yes」または「NO」を選択して、           (D) 「DIDON(3 キーで見自ののブンロをなまします。           (D) 「DIDON(3 キーで見位します。           (D) 「DIDON(3 キーで見なしますので、[UP] [DONN] キーで「Yes」または「NO」を選択して、           (D) 「DIDON(3 キーで見の) 「DIDON ミネーで見なします。           (D) 「DIDON(3 キーで目の) 「DIDON ミネーで見なします。           (D) 「DIDON(3 キーで目の) 「DIDON ミネーでないます。           (D) 「DIDON キーで目の) 「DIDON キーでTres」または「NO」を選択して「ENTER」キーを押します。           (D) 「DIDON キーで目的の) 「DIDON キーでないます。           (D) 「DIDON キーで目の) 「DIDON キーで目ののし		Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで Yes」または No」を選択して [ENTER]
(1)         シニュー項目の「Time」を決示させます。           (2)         [DTTR] ネーを押します。           (3)         博分移の正しい数値を〔DP〕[DON] キーで設定します。           (6)         (Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[DP][DON] キーで[Yes]または[No]を選択して [ENTE キーを押します。           (4)         シニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (5)         (DTTER)           (5)         (DTTER)           (7)         (DTTER)		「「キーを押します。
時刻         ② [ENTER] キーを押と上体、分、秒の順で点蔵します。           (Change? Yes, No)が最後に差示しますので、[UP] DOWN] キーで設定します。         (Change? Yes, No)が最後に差示しますので、[UP] DOWN] キーで?Yes」または[No]を選択して [ENTER]           インターバル         ① メニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (Q) [UP] [DOWN] キーで目的のインターバル時間に合わせます。           (D) メニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (Q) [UP] [DOWN] キーで目的のプレターバル時間または[No]を選択して [ENTER]           オーを担します。           (Q) ジニュー項目の「Preset Timer」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (Q) ジニュー項目の「Preset Timer」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (Q) ジニュー項目の「Preset Timer」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (Q) ジニュー項目の「Inter Start」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (Q) ジニュー項目の「Inter Start」を表示させます。           (Q) ジェーの項目の「Inter Start」を表示させます。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的のの(N キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (Q) [UP] [DOW1 やのの) が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択して           (ENTER] キーを押します。           (Q) [UP] [DOW1 やって目的の(Inter Start」を表示さますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択して           (Q) [UP] [DOW1 やって目的のの(Inter Start」を知じます。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的のの(Inter Start」を知じます。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的の(Inter Start」を知じます。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的の(Inter Start」を知じます。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的の(Inter Start」を知じます。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的のの(Inter Start」をおせて、[ENTER] キーを押します。           (Q) [UP] [DOW1 キーで目的のの人力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 <td></td> <td>① メニュー項目の「Time」を表示させます。</td>		① メニュー項目の「Time」を表示させます。
時刻 時刻 (3) 時分秒の正い 数値を〔IP〕[DOW] キーで設定します。 (7) (Inange? Yes, No)が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して [ENTE キーを押します。 (1) メニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 (2) (UP〕[DOW] キーで目的のインターバル時間に合わせます。 (3) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して [ENTE キーを押します。 ※インターバルの設定可能な時間は、機器社様を参照してください。 (1) ①人ニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 (2) (UP〕[DOW] キーで目的のプレ時間または「OFF」に合わせます。 (3) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して (2) (ENTER] キーを押します。 (3) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して (5) 「ENTER] キーを押します。 (4) 認定を開始したいりを〔UP〕[DOW] キーで認定して、[ENTER] キーを押します。 (5) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して (5) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して [ENTER] 第一本理します。 (5) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して [ENTER] 第一本理します。 (5) 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOW] キーで「Yes]または「No」を選択して [ENTER] 第一本理します。 (5) 「A====================================		② [ENTER] キーを押すと時、分、秒の順で点滅します。
	時刻	③ 時分秒の正しい数値を [UP] [DOWN] キーで設定します。
(1)         キーを押します。           (2)         レメニュー項目の「Interval」を表示させて、[ENTER]キーを押します。           (2)         [UP] DOWN キーで目的のインターバル時間に合わせます。           (7)         (7)         (7)           (1)         (7)         (7)           (2)         [UP] DOWN キーで目的のプンターバル時間に合わせます。           (2)         (2)         (2)         (2)           (2)<		「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER]
(1)         X=z=-項用の         [Interval] を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (1)         X=z=-項用の         [Interval] を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (2)         [IP] [DOWN] キーで目的のインターバル時間に合わせます。           (3)         Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[IP] [DOWN] キーで「Yes] または「Nojを選択して [ENTE キーを押します。           ※インターバルの設定可能な時間は、標準化整を新してください。         (1)           (1)         ① / = (1)           (2)         [IP] [DOWN] キーで目的のブレ時間または「OFF」に会わせます。           (2)         ② [IP] [DOWN] キーで目的のブレ時間または「OFF」に会わせます。           (2)         ③ [IP] [DOWN] キーで目的のブレ時間または「OFF」に合わせます。           (3)         ③ にhange? Yes, Noj が最後に表示しますので、[IP] [DOWN] キーで「Yes] または「Noj を選択して、 (ENTER] キーを押します。           (4)         一型を開始したい月を [IP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (2)         [IP] The #を指す。           (3)         周定を開始したい月を [IP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (3)         周定を開始したい月を [IP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (4)         間定を開始したい月を [IP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (5)         月日設定と同様な操作で時分を設定して、[IP] [DOWN] キーで「Yes] または「Noj を選択して [ENTE           (5)         「日日設定し目 「Sampa」を表示させて、[IP] [DOWN] キーで目的の入力チャンスルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (2)         [IP] [DOWN] キーで目的の入力チャンスルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (2)         [IP] [DOWN] キーで目的の入力チャンスルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (2)         [IP] [DOWN		
(1)         (1)<		1 - 2 T しょり。 1
(a) [a) [a) [a] [a] [a] [a] [a] [a] [a] [a] [b] [b] [b] [b] [b] [b] [b] [b] [b] [b		① $/ - 2^{\circ}$ 項目の「Interval」を衣小させて、[ENIEK] $- 2^{\circ}$ を行しまり。 ② [ID] [DOWN] たって日的のインターバル時間に合わせます
インターハル(Indust) Field Notice (AFUC & FUC CUERT) [LOWIN] キー Cires] または Nojを選択 じてした NET(1) (ローン・シーローン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シーン・シ	2 . Za . S .	(2) [UF][DOWN] イー (日前のイング・ハル時間に日初せます。 [Chapped? Vag Natifield: 「ENTED]
$+ - \epsilon 2 \mu   l \pm 1 \cdot$ $2 + 2 - \sqrt{\mu}   l = 0$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 1)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ $(D, l = a - \sqrt{\mu}   l = 0)$ <td>インターバル</td> <td>「「Change! les, No」が取後に次かしよりのて、[or][DowN] イーて「les] よたは No」を選択して[ENIER] [③]</td>	インターバル	「「Change! les, No」が取後に次かしよりのて、[or][DowN] イーて「les] よたは No」を選択して[ENIER] [③]
際インターバルの設定可能な時間は、機器は後を参照してださい。フレタイマー① カニュニ項目の「Freest Timor」を表示させて、[ENTER]キーを押します。② ② [UP] [DOWN] キーで目的のブレ時間または「OF」に合わせます。③ ⑦ [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択」① メニュー項目の「After Start」を表示させます。② [ENTER] キーを押します。③ 測定を開始したいりを[UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。④ 測定を開始したいりを[UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。④ 測定を開始したいりを[UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。③ 測定を開始したいりを[UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。⑤ 月日設定と同様な操作で時分を設定します。⑦ [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して て [ENTER] キーを押します。④ パンニュー項目の「ford Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。② [UP] [DOWN] キーで目的の入力ティンスに合わせます。④ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。② [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。② [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。③ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごしまので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。⑤ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描述で、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。① メニュー項目の「Ab + で係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。⑤ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。⑤ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。⑧ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描述さに設定して、[ENTER] キーを押します。⑧ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。⑧ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。⑧ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[E		- キーを押します。
Image: Constraint of the set of the constraint of the set of the constraint of the set of the constraint of the constrain		※インターバルの設定可能な時間は、機器仕様を参照してください。
フレタイマー②②②②②○○○○○○○3③「Change? Yes, Noj が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「Noj を選択」 て [ENTER] キーを押します。③⑦○○○ <td< td=""><td></td><td>① ①メニュー項目の「Preset Timer」を表示させて、[ENTER] キーを押します。</td></td<>		① ①メニュー項目の「Preset Timer」を表示させて、[ENTER] キーを押します。
2 レッイヤ3) [Change? Yes, Noj が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択 3) [ × = $\Delta$ 理目の「After Start」を表示させます。 2) [ENTER] キーを押します。 3) 測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。 4) 測定を開始したい日を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。 5) 月日設定と同様な操作で時分を設定します。 6) [月日設定と同様な操作で時分を設定します。 6) [月日設定と同様な操作で時分を設定します。 6) [Change? Yes, No] が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択 1) [Change? Yes, No] が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択 4) [CENTER] キーを押します。 5) [月日設定と同様な操作で時分を設定します。 6) [Change? Yes, No] が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択 4) [CENTER] キーを押します。 6) [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 7) [UP] [DOWN] キーで目のの通信速度に合わせます。 7) [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 7) [UP] [DOWN] キーで目のの通信速度に合わせます。 7) [UP] [DOWN] キーで [Yes] または [No] を選択して [ENTER] 7) キーを押します。 7) [UP] [DOWN] キーで目的のス力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 7) [UP] [DOWN] キーで目的のス力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 7) [UP] [DOWN] キーで目的のス力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 7) [UP] [DOWN] キーで目ののス力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 <td>プレタイマー</td> <td>② ② [UP] [DOWN] キーで目的のプレ時間または「OFF」に合わせます。</td>	プレタイマー	② ② [UP] [DOWN] キーで目的のプレ時間または「OFF」に合わせます。
回         て [ENTER] キーを押します。           (1)         メニュー項目の「After Start」を表示させます。           (2)         [ENTER] キーを押さ月が点滅します。           (3)         潮定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (4)         潮定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (5)         月目設定と同様な操作で時分を設定します。           (5)         月目設定と同様な操作で時分を設定します。           (6)         「Change? Yes, Noj が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または「Noj を選 択して [ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。           (6)         「Change? Yes, Noj が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または「Noj を選 択して [ENTER] キーを押します。           (5)         「Change? Yes, Noj が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで [Yes] または[Noj を選択して [ENTER] キーを押します。           (7)         メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (7)         メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (7)         メニュー項目の「Coll axbj を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (7)         メニュー項目の「Coll axbj を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (7)         メニュー項目の「Coll axbj を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (7)         シニュー項目の「Coll axbj を表示させ、[ENTER] キーを押します。           (7)         メニュー項目の「All axbj を表示させ、[ENTER] キーを押します。           (7)         レーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (7)         レーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (7)         レーの目の「DN」キーを確認 たたて (E		③「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択し
① メニュー項目の「After Start」を表示させます。②[ENTER] キーを押すと月が点滅します。 ③③測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。 ④④測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。 ⑤⑤月日設定と同様な操作で時分を設定します。 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選 択して て [ENTER] キーを押します。 ①⑥レニマロ目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ②②[UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 ○②[UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 ③③[Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER キーを押します。 ③⑦メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ③②[UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④③[UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④③[UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④④[UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④④[UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④④[UP] [DOWN] キーで係数 a、b を選び、[ENTER] キーを押します。 ④⑤[UP] [DOWN] キーで係数 a、b を超びて、[ENTER] キーを押します。 ④⑤[UP] [DOWN] キーで「AW数 a、b を選び、[ENTER] キーを押します。 ④⑤[UP] [DOWN] キーで係数 a、i を超びて、[ENTER] キーを押します。 ④⑥[UP] [DOWN] キーで係数 a、i を超びて [ENTER] キーを押します。 ④⑧[UP] [DOWN] キーで係数 a、i を超びて [ENTER] キーを押します。 ④⑤[UP] [DOWN] キーで係数 a、i を超びて [ENTER] キーを押します。 ④⑧[UP] [DOWN] キーで係数 a、i を超びて [ENTER] キーを		し <sup>©</sup> て[ENTER]キーを押します。
②[ENTER] キーを押すと月が点滅します。 ③ 測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ 測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。 ⑤ 月 日設定と同様な操作で時分を設定します。 [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選 択して て [ENTER] キーを押します。 ① メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) 第一で目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) パーで「Speed」を表示させ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで「Maga 、b を選び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで「Maga 、b を置び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで「Maga 、b を置び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [DOWN] キーで「Maga 、b を描づとに設定して、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [D) [DOWN] キーで「Maga 、b を置び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [D) [D) キーで「Maga 、b を置び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [D) [D) キーで「Maga 、b を置び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [D) [D) キーで係数 の、b を選び、[ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [D) [D) キーで「Maga 、i を 2000 (ENTER] キーを押します。 ⑦ (D) [D) [D) キーで係数 の、i を 2000 (ENTER] キーを 2000 (ENTER) キーを 2000 (ENT		① メニュー項目の「After Start」を表示させます。
3         測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (1)         測定を開始したい日を [UP] [DOWN] キーで設定して、[ENTER] キーを押します。           (3)         月日設定と同様な操作で時分を設定します。           (5)         月日設定と同様な操作で時分を設定します。           (6)         「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して           (7)         シニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (1)         メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。           (1)         メニュー項目の「CoM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。           (1)         メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (3)         パレーマ目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (4)         イーを押します。           (1)         メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (2)         [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。           (3)         [UP] [DOWN] キーで係数a、b を選び、[ENTER] キーを押します。           (4)         [UP] [DOWN] キーで「M数a、bを析ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。           (5)         「Change? Yes, No」が発展しまっでで、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。		② [ENTER] キーを押すと月が点滅します。
アフタースタート       ④ 測定を開始したい目を [UP] [DOWN] キーで設定して、 [ENTER] キーを押します。         ⑤       月目設定と同様な操作で時分を設定します。         ⑥       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、 [UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選 択して [ENTER] キーを押します。         ④       メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、 [ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。         ③       [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、 [UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑦       メニュー項目の「Mode」を表示させて、 [ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ④       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、 [UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ④       (DWN) キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ⑤       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ⑤       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、 [ENTER] キーを押します。         ⑤       [UP] [DOWN] キーで「解数 g、i を桁ごとに設定して、 [ENTER] キーを押します。         ⑧		③ 測定を開始したい月を [UP] [DOWN] キーで設定して、 [ENTER] キーを押します。
(5)       月日設定と同様な操作で時分を設定します。         (6)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して         (7)       ンニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。         (1)       ジニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (7)       (10)         (8)       (10)         (9)       (10)         (9)       (10)         (9)       (10)         (9)       (10)         (9)       (10)         (10)       (10)         (10)       (10)         (10)       (10)         (10)       (10)         (10)       (10)         (10)	アフタースタート	④ 測定を開始したい日を [UP] [DOWN] キーで設定して、 [ENTER] キーを押します。
「Change? Yes, Noj が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「Noj を選 択して [ENTER] キーを押します。通信速度① メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ② [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 「Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。 ③ メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを超して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描でとに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描でとに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで低数a、i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a, i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数a, i を置び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数b, i を置び、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数b, i を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数b, i を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数b, i を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数b, i を置び、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択しますので [UP] [DOWN] キーで「Foto 基」の [UP] [DOWN] キーで「Foto		⑤ 月日設定と同様な操作で時分を設定します。
(6) て [ENTER] キーを押します。通信速度① メニュー項目の「COM Speed」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ②通信速度② [UP] [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 「Change? Yes, NoJが最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER キーを押します。 ③入力モード① メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ②② [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーでで係数 a、b を選び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーでで係数 a、b を超び、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーでで係数 g、i を に設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を が とに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで「MS g、i を が とに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [Change? Yes, NoJが最後に表示していでて、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで「MS g、i を 新一とに設定して、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーで項目の「Average」 を表示させて、[ENTER] キーを押します。 ④ [UP] [DOWN] キーの目の「Average] を表示させて、[ENT		「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択し
Image: Provide the state of the state		
通信速度(UP) [DOWN] キーで目的の通信速度に合わせます。 (Change? Yes, NoJが最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER キーを押します。入カモード(UP) [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (3) [UP] [DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (4) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (5) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (6) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (7) メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。 (2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (3) [UP] [DOWN] キーで係数 a、b を撮び、[ENTER] キーを押します。 (4) [UP] [DOWN] キーで係数 a、b を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (5) [Change? Yes, No]が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。 (4) [UP] [DOWN] キーで「を数 a、b を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (5) [Change? Yes, No]が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。 (5) [UP] [DOWN] キーで「を数 a、b を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (6) [UP] [DOWN] キーで「な数 a、i を選び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 a、i を避び、[ENTER] キーを押します。 (6) [UP] [DOWN] キーで「を数 a、i を運び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで「な数 a、i を運び、[ENTER] キーを押します。 (6) [UP] [DOWN] キーで「な数 a、i を運び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 a、i を運び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 a、i を運び、[ENTER] キーを押します。 (6) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を確び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を確び、[ENTER] キーを押します。 (6) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を確び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を確び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を確び、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を称ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を称ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (7) [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を称ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (7) [DOWN] キーで係数 g、i を称ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (7) [DOWN] キーで係数 g、i を称ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。 (7) [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTE (1) キーを押します。 (7) [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTE (1) キーを押します。 (7) [DOWN] キーで[Yes] または「No」を選択して[E		して[ENIEK] イーを押します。 ① メニュー項目の「COM Speed」を表示させて 「ENTER] キーを押します
通信速度       ① [Construction] マーマ目がの通信速度に日本になり。         ③       (Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes]または「Nojを選択して [ENTER キーを押します。         ①       ノニー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ① メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ① [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ⑤ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを超び、[ENTER] キーを押します。         ⑤ [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を選示させ、[ENTER] キーを押します。         ⑥ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を遊示させ、[ENTER] キーを押します。         ⑧ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を遊示させ、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を遊び、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を描び、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キーで係数a、i を描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑨ [UP] [DOWN] キー		① $/ $
(1) <th< td=""><td>通信速度</td><td>○ [Chapped? Vog Notが最後に表示しますので「UD][DOWN] たーで[Vog またけ[Notを選択して[ENTED]</td></th<>	通信速度	○ [Chapped? Vog Notが最後に表示しますので「UD][DOWN] たーで[Vog またけ[Notを選択して[ENTED]
キーを押します。入カモード①②[UP] [D0WN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ②③[UP] [D0WN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [D0WN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTE キーを押します。④ $\chi = - \sigma \overline{q} = 0$ 「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。 ②④[UP] [D0WN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 ②③[UP] [D0WN] キーで「係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。 ③③[UP] [D0WN] キーで「係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。 		
(1) メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。         (2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (3) [UP] [DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (4)         キーを押します。         (1) メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         (2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (4)         キーを押します。         (2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (3) [UP] [DOWN] キーで「依数 a、b を選び、[ENTER] キーを押します。         (4)       [UP] [DOWN] キーで「依数 a、b を選び、[ENTER] キーを押します。         (5)       [UP] [DOWN] キーで係数 a、b を超び、[ENTER] キーを押します。         (5)       [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         (5)       [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         (3)       [UP] [DOWN] キーで「「BSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         (5)       [UP] [DOWN] キーで「「SSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         (6)       [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を選び、[ENTER] キーを押します。         (6)       [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を描び、[ENTER] キーを押します。         (5)       [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         (6)       [UP] [DOWN] キーで係数 g、i を振びたして、[ENTER] キーを押します。         (6)       [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。     <		キーを押します。
入力モード(2) [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (3) [UP] [DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。 (4) (4) (5) (6) (7) <b< td=""><td></td><td>① メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。</td></b<>		① メニュー項目の「Mode」を表示させて、[ENTER] キーを押します。
入力モード       ③ [UP][DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ④       「change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER キーを押します。         ①       メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ②       [UP][DOWN] キーで「係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP][DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP][DOWN] キーで係数a、bを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP][DOWN] キーで係数a、bを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         B S L 確認と設定       ①       メニュー項目の「BSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP][DOWN] キーで係数g、i を避び、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP][DOWN] キーで係数g、i を超び、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ①       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		② [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。
(1)       Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes]または「Nojを選択して [ENTER] キーを押します。         (1)       メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         (2)       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで係数a、bを超び、[ENTER] キーを押します。         (4)       [UP][DOWN] キーで係数a、bを指ことに設定して、[ENTER] キーを押します。         (5)       [Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes]または「Nojを選択して [ENTER] キーを押します。         (2)       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (2)       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (2)       [UP][DOWN] キーで「Yes]または「Nojを選択して [ENTER]         (3)       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで「AX g、i を超び、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで「AX g、i を桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで係数g、i を桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで係数g、i を桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP][DOWN] キーで係数g、i を桁ごとに設定して、[ENTER] キーで「Yes]または「Nojを選択して [ENTER]         (5)       [Change? Yes, Nojが最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes]または「Nojを選択して [ENTER]         キーを押します。       [1)       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。         (1)       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。	入力モード	③ [UP] [DOWN] キーで目的の入力モードに合わせ、[ENTER] キーを押します。
・       キーを押します。         ①       メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       [UP] [DOWN] キーで係数g、i を選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、i を選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、i を選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、i を超び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、i を超び、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ①       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで  Yes]または  No」を選択して [ENTER]
①       メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ①       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		「「キーを押します。
(公)       [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (③)       [UP][DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         (④)       [UP][DOWN] キーで係数a、bを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         (⑤)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。         (⑤)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。         (⑥)       「UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (②)       [UP][DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         (③)       [UP][DOWN] キーで係数g、iを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         (⑤)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。         (⑤)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。         (⑥)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して[ENTER] キーを押します。         (⑦)       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		① メニュー項目の「ch 1 aX+b」を表示させ、[ENTER] キーを押します。
(3)       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを選び、[ENTER] キーを押します。         (4)       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         (5)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER キーを押します。         (1)       メニュー項目の「BSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         (2)       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         (3)       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを超び、[ENTER] キーを押します。         (4)       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを超び、[ENTER] キーを押します。         (5)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         (5)       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         (1)       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		② [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。
係数確認と設定       ④       [UP] [DOWN] キーで係数a、bを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTE キーを押します。         ①       メニュー項目の「BSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ①       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		③ [UP] [DOWN] キーで係数 a 、 b を選び、 [ENTER] キーを押します。
⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTE キーを押します。         ⑤       1       メニュー項目の「BSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ①       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。	係数確認と設定	④ [UP][DOWN] キーで係数 a、 b を桁ごとに設定して、 [ENTER] キーを押します。
(5)       キーを押します。         ①       メニュー項目の「BSL ch 1」を表示させ、[ENTER] キーを押します。         ②       [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。         ③       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを描ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④       [UP] [DOWN] キーで係数g、iを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤       「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ①       メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER]
Image: Product of the symplect of the symplectic of the symplecti		(5)   キーを押します
(1) アーユー (1) アンス (1) PT (1)		「 $\sqrt{2}$ $2$
BSL確認と設定       (1) [LD VIN] ペービロ H307(25) イン ホルに 日 45 ピ、[LKHK] ページ ド じょう。         ③ [UP] [DOWN] キーで係数g、iを選び、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで係数g、iを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで係数g、iを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤ [Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER] キーを押します。         ① メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		① $//$
BSL確認と設定       ④ [UP] [DOWN] キーで係数g、iを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ④ [UP] [DOWN] キーで係数g、iを桁ごとに設定して、[ENTER] キーを押します。         ⑤         「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP] [DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して [ENTER キーを押します。         ① メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		
(1) [A] [Down] (************************************	BSL確認と設定	$④$ [LP] [DOWN] キーで係数 $\sigma$ i を桁ごとに設定して [ENTER] キーを押します
⑤     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		Change? Ves Notが最後に表示しますので「IIP][DOWN] キーで「Vestすたけ[Notを選択して「FNTFR]
キーを押します。       ①     メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		$\begin{bmatrix} 5 \\ 1 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} 1 $
① メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。		
		(1) メニュー項目の「Average」を表示させて、[ENTER] キーを押します。
<ol> <li>[2] [LUP] [DOWN] キーで目的の平均化時間に合わせます。</li> </ol>		(2) [UP] [DOWN] キーで目的の平均化時間に合わせます。
平均化確認と設定   Olever Yes, Nojが最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで Yes]または Nojを選択して [ENTE	平均化確認と設定	'Change' Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで'Yes」または'No」を選択して [ENTER]
ーを押します。		──  キーを押します。
※平均化の設定可能な時間は、機器仕様を参照してください。		※平均化の設定可能な時間は、機器仕様を参照してください。
	·	

メニュー項目	
「カエータ	U  メニュー頃日の「Monitor」を表示させます。 表示チャンネルを変更するときは、「ENTER] キーを押して、表示したいチャンネルを「IIP]
ヘルモーク	
	$\square$ [LOWIN] イー C設定して、[ENTER] イー を打しより。 ① メニュー項目の [Offset] を表示させて [FNTFR] キーを押します
	② [UP][DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。
	。 オフセットを変更するときは、目的の桁から設定することができますので、[ENTER] キーを押
ーフセット	
	□ 「Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して
	(5) 「FNTFR] キーを押します
	① メニュー項目の「Zero Set」を表示させて、「ENTER] キーを押します。
	② [UP] [DOWN] キーで目的の入力チャンネルに合わせます。
	③ 値が安定した状態で [ENTER] キーを押します。
ロセット	Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して
/ (	<sup>④</sup> [ENTER] キーを押します。
	※ゼロセットの値はオフセット値に反映されます。解除する場合はオフセット値をクリアしてく
	ださい。
	① メニュー項目の「Alarm」を表示させて、[ENTER] キーを押します。
	② [UP] [DOWN] キーで Alarm1 か Alarm2 に合わせ、[ENTER] キーを押します。
	③ [UP] [DOWN] キーで目的のチャンネルに合わせ、[ENTER] キーを押します。
	④ [UP] [DOWN] キーで Over か Under に合わせ、 [ENTER] キーを押します。
脊報値確認と設定	警報値を変更するときは、目的の桁から設定することができますので、[ENTER] キーを押して目的
	の桁にします。
	⑥ [UP][DOWN] キーで目的の数値に合わせます。
	Change? Yes, No」が最後に表示しますので、[UP][DOWN] キーで「Yes」または「No」を選択して
	$ ^{(U)} _{\text{ENTER]}}$ キーを押します。
	① メニュー項目の「Data」を表示させます。
己録データ	<ol> <li>         ②         現在表示中データは最新の記録データです。         </li> </ol>
	③ さかのぼって記録データを表示するときは、[DOWN] キーを押します。
	① メニュー項目の「Memo」を表示させます。
	② [ENTER] キーを押して、メモ1から6のいずれかを選択して、[ENTER] キーを押します。
(千	③  メモの内容を変更するときは、1 文字すつの変更となります。
-	
	[Change? Yes, No] か取後に衣示しようので、[UP][DUWN] キーで「Yes」または「No」を選択して   (5)
	□ [ENTER] キーを押します。
	(① メニュー項目の「BATT」を表示させます。
	(2) 内蔵バッアリの残重が表示します。 ◎ 郵 佐藤地 酢 見た リ ト・ した ス した たい 「DV/TCD」 ト・ た 畑 し た た
	③ 期作電池残重をリてツトするとさは、[ENIEK] キーを押します。 ④ [IID] [DOWN] キーを提佐して、動佐電池の毎短を選択し、「ENITED] キーを押します
<b> </b>	[ LOT][DOWN] キーを採作して、動作電池の権類を迭然し、[ENTER] キーを押しより。 「RATT RMIN RESET? Yes No.」が最後に表示しますので 「UP][DOWN] キーで「Ves」またけ「No.」を
	選択して[ENTER] キーを押します。
	■ ※ 動作電池の残重リセットは、 動作電池父操時以外付わないでくたさい。 ① メニュー項目の「Stondard Sotting」を表示されます。
	「FNTER] キーを押しますと「Vog No」が表示しますので「UP][DOWN] キーで「Vog」またけ「No」
译年設定呼出	
	を選択して [ENTER] キーを押します。   ① [III] [Double ま 「IIII C M 」 またいた [M 」 M 」 」 にんたいまた
الاحسار الحر	① [UP][DOWN] キーで「Half Memory] または「Max Memory」に合わせます。
動データ転送	[Change: res, No] が取後に表示しますので、[OP][DOWN] イーで「res] または「No] を選択して   ②
	[ENTER] キーを押します。
	(1)   ワードスロットにSDカードを挿入します。
	メニュー項日の「Card Download」を表示させ[ENTER] キーを押し、[UP][DOWN] キーで[AII] ま
	②  たは [New] を選択して [ENTER] キーを押します。 [A11] を選択すると全データ、 [New] を選択す
データ回収	ると最新データが回収されます。
	③ 回収時間は記録データ数により異なります。
	回収が正常に完了すると [load Finished] と表示しますのでカードスロットからSDカードを抜

※1:最新データ回収と全データ回収の違いについては、「4-4データ回収」についての項を参照してく ださい。 6. 電池

6-1. 動作電池の交換

KADEC 専用リチウム電池パック「NRH-BO6」は、取付ネジで電池の固定と電極を兼ねています。交換 する場合は、プラスドライバでネジを外して下さい。

また、動作電池「MainBattery」と「SubBattery」は内部で並列に接続されていますので、2箇所に取付が 可能です。電池交換の際、空いている方に新品電池を装着してから古い電池を外すことにより、測定動作 を停止することなく電池交換が可能です。

「MainBattery」と「SubBattery」の両方に動作用電池を取付ることにより、増設バッテリーとして計測期 間を伸ばすことも可能です。

オプションでカメラ用電池 CR123A を搭載可能な電池ホルダ「KDC-B01-U21」もあります。

※動作用の電池パック取付ネジを締める場合、強く締めすぎると基板側のネジ固定部が破損する場合があ

ります。電池パックに付属の「電池の取付方法」に従って、緩めた時と同じ程度に締めて下さい。 ※電池パックの取付け方向は下記の通りです、電池交換時には向き(極性)に十分ご注意下さい。 ※雨天や降雪時の電池交換作業は、水滴が記録計に付着しない様に注意して作業して下さい。



6-2. 電池残量のリセット

(R)-MIZUの電池残量表示機能「BATT」は、動作電池交換直後の状態を 100%として、動作電池の残量 を LCD 表示器に、10 段階で表示する機能です。

電池残量表示にあたっては、電池残量表示機能を正しく動作させる為に、動作電池を交換後に (R)-MIZU に対して、電池残量を 100%に戻す必要があります。

メニュー項目の電池残量「BATT」を表示させ、「UP」・「DOUN」キーで交換する電池の種別を選択、 「ENTER」キーを押し、「BATT RMIN RESET?」で「YES」点滅させ、「ENTER」キーで動作電池残量メーター のリセットを必ず実行して電池残量を 100%に戻してください。

動作電池の交換時に電池残量のリセット操作を行わないと正確な残量計算ができず、交換前の「BATT」表示の残量のまま電池残量の計算を続けてしまいます。

また、動作電池を使わないで外部電源を供給した場合は、電池残量の表示機能は正しく動作しませんので ご注意ください。

LCD 1 行目	BATT TYPE SERECT	使用する動作電池を選択して下さい	電池容量
	B 0 6	NRH-B06を1個	1800mAh
ICD 9 行日	B 0 6 × 2	NRH-B06を2個	3600mAh
LCD 211 H	B 0 1	KDC-B01-U21を1個	900mAh
	B 0 1 × 2	KDC-B01-U21を2個	1800mAh

電池残量のリセット操作時に表示される電池種別の意味は次の通りです。

### 6-3. 電池容量から計算した測定期間

動作電池の容量から (R)-MIZU の動作期間を計算する場合、接続するセンサーによって消費電流が異なり、 動作電池の寿命が大きく変わります。

代表的なセンサーを使用した場合の、測定インターバルの違いによる電池寿命は以下の通りです。

水位計(KDC-S10)による水位計測

CH1-2:水位、 CH3-4: 電圧、プレヒート: 無し

	Average OFF					
インターバル	NRH-B06×1個					
	測定日数	測定月数				
1秒	約9日					
1分	約 340 日	約 11ヶ月				
10分	約 980 日	約 32 ヶ月				
60分	約 1,190 日	約 39 ヶ月				

	Average = 30S NRH-B06×1個					
インターハ・ル						
	測定日数	測定月数				
1分	約10日					
10分	約 94 日	約3ヶ月				
60分	約 411 日	約 13 ヶ月				

歪センサー(350 Ω)

CH1-2:歪、 CH3-4:電圧、プレヒート:無し

インターハール	NRH-B06×1個			
	測定日数	測定月数		
1秒	約2日			
1分	約 160 日	約 5.3 ヶ月		
10分	約 740 日	約 24 ヶ月		
60分	約 1,123 日	約 37 ヶ月		

白金測温抵抗体(PT100 Ω)

CH1-2:PT、 CH3-4: 電圧、プレヒート: 無し

D the way	NRH-B06×1個			
129-11	測定日数	測定月数		
1秒	約 6.8 日			
1分	約 326 日	約 10.8 ヶ月		
10分	約 970 日	約 32 ヶ月		
60分	約 1,190 日	約 39 ヶ月		

6-4. 記録メモリ容量から計算した測定期間

(R)-MIZUの内部記録メモリは 97280 個です。測定 1 回 /1CH につき 1 メモリを消費します。下記の計算 式から記録期間の算出が出来ます。

例)記録要素
 : CH1 水位 (1 要素)
 : CH2 温度 (1 要素)
 : CH3 未使用
 : CH4 未使用
 測定インターバル : 1 秒

式 :97280(個)÷2(要素)÷3600秒=約13.5時間

記録開始から約 13.5 時間で記録メモリが一杯になり、古いデータ(記録メモリの先頭)から順に上書き していきます。

秒インターバルで測定時は AutoDownload 機能の使用をお奨めします。

6-5. カード回収用電池

SD カードによるデータ回収にカメラ用電池 CR123A(KDC-B07)を使用しています。

カード回収用電池は、「MainBattery」の下にあり、通常は見えません。

カード回収用電池が消耗すると、SD カードによるデータ回収機能が使用できなくなりますので、その場合 は電池交換を行なってから SD カードの操作を行ってください。

カード回収用電池は、SD カードでのデータ回収動作など、SD カードに関する操作時に消費されます。 したがいまして、カード回収用電池が消耗しても、動作電池の残量が残っていれば、測定動作に影響はあ りません。

カード回収用電池は、全データ回収動作を約300回行うことが可能です。



テープを上に引くと電池が外れます。 ※故障の原因になりますので、交換の際は極性にご注意ください。

7-1. 仕禄					
		測定範囲	0~10m (標準)、1.75、20、50m		
入力	1. / 10	分解能	1 mm		
	水位	記録値	インターバル時の瞬時値		
		精度	$\pm 0.1\%$ FS		
	ひずみ	測定範囲	$0 \sim + 9 9 9 9 9 \mu F$		
		公報能	1 F		
		記録値	インターバル時の瞬時値		
		<u>起</u> 外间 ————————————————————————————————————			
	白金測温抵抗	相反 測定猝囲	-2002200		
		(則) 化 単山 四			
		刀件柜			
		記録個	1 シターハル時の瞬時恒		
	電圧	測定範囲	$0 \sim \pm 2 V$		
		分解能	0.1mV		
		記録値	インターバル時の瞬時値		
		精度	±0.1% FS		
		測定範囲	0~±20mA 100Ω負荷抵抗内蔵		
	雪流	分解能	1 u A		
	电机	記録値	インターバル時の瞬時値		
		精度	±0.15% FS		
	チャンネル数	専用チャンネル2 (	水位、ひずみ、白金測温抵抗)、汎用チャンネル2(電圧、電流)		
	1, 2, 3, 4, 5,	6,10,12,15,2	0,30秒		
測定インターバル	1, 2, 3, 4, 5, 6, 10, 12, 15, 20, 30 分				
	1,2,3,4,6,8,12,24時間				
	記憶容量	97,280要素			
	使用メモリ	不揮発生メモリ (バッテリバックアップ不要)			
		メモ数 :6個			
記録データ	メモ機能	文字数 : 16文字			
		取扱文字:ローマ字、カタカナ、記号、英字			
		※操作キーで登録設定が出来ます。			
	記録方式	メモリスクロール方式			
	メモリカード種別	SD カード			
	FAT形式	FAT、FAT32対応			
メモリカード	記憶容量	32GB以下			
	記録形式	CSVファイル			
	回収機能	手動操作及び自動データ転送			
	16文字2行キャラクタLCD表示器(-20~70℃動作範囲)				
LCD表示器	※-10℃以下では、表示がうすく表示レスポンスは多少低下します。				
	※90秒以上操作キーによる操作がないときは、自動的に表示はOFFになります。				
	Status (緑)	インターバル動作時	、 点灯		
LED	Access (赤)	SD カードアクセス時	点灯		
	III = C = C = S = (), () = D = () = C = C = C = C = C = C = C = C = C =				
操作キー	スライドスイッチ・	1個 (RFC/STOP) ※	/ 測定開始/終了スイッチ		
	アルタイマー大総合	記録動作前に从如地	PRA-PUPPY ボコインエノノ 哭の雪酒を ON/OFF する機能		
	<u> </u>	□ 武			
	PX 人に単じにコ アフカーフカート お終合に	宗正、1~30秒、1~39万   松空した日ロ時八から測定動ルが開払しまナ			
標準機能	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	「 「			
	<b>雷油磁星主二444</b>	(初期値はOFF)       内蔵電池の残量を計算によってLCD表示器に10段階で出力			
	电视线重衣不機能				
		※電池交換時には残量リセット操作によってインジケーターがフル状態となります。			
	消費電流	測定時動作電流:25mA(カード書込み時は除く)     1000000000000000000000000000000000			
		スリープ時電流:50μA			
電源	動作電源	専用リチウム電池パックNRH-B06 標準1個、最大2個まで			
		CR123A用電池ホルダKDC-B01(オプション) 最大2個まで			
		外部電源DC12~24V			
	カード用電源	CR123A×1個			
		ルタイムOS)採用により各機能が独立して動作			
搭載OS	I - T R O N (リア	<u>ルタイムOS)採</u> 用に	こより各機能が独立して動作		

